

事業者向け
令和5年度

放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	今後の対応等について
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	95%	5%	0%	・人数によっては活動内容や場所を変更し、利用者が過ごしやすい環境を考えています。 ・個室等必要に応じて使用しています。	1) 2) 3) 職員数は基準以上の人員を配置しています。継続して子どもたちが安心して安全に過ごすことができる環境、体制整備を行い、危険な場所等無ないように日々確認を行ってまいります。
	2 職員の配置数は適切であるか	90%	10%	0%		
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	95%	5%	0%		
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	95%	5%	0%		4) 朝礼や終礼の時間を毎日設け、全職員が参加し、ミーティングを行っています。送迎等でその際に参加できない職員には個別で申し送りを行っています。 5) 引き続きアンケートの他、送迎による保護者への引き渡し時、電話、関係者会議、面談等からニーズや意向の確認、改善等に努めています。 6) 引き続きアンケート結果の公開、周知を行い、業務改善に努めています。 7) 引き続き実習や研修、視察等の受け入れを行い、意見交換をもとに業務改善に努めています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	95%	5%	0%	アンケートの他、送迎による保護者への引き渡し時、電話、関係者会議、面談等からニーズや意向の確認、改善等に努めています。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	95%	5%	0%	萌窓の郷ホームページにて公開しています。アンケート配布時、集計後、掲載の旨を周知するように努めています。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	95%	5%	0%	実習や研修、視察等の受け入れを行い、意見交換から業務改善に努めています。	
適切 な 支 援 の 提 供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	外部研修や内部研修を積極的に実施し、研修参加・資質向上の機会を作っています。また必要に応じてWEB研修等も行っていきます。	
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	・計画内容に、専門的用語は使っておらず、わかりやすい。 ・課題ではなく目標を掲げ、保護者の不安にならないように工夫されている。	9) 引き続きアセスメントを丁寧に行い、子どもと保護者のニーズや課題を取り入れた計画を作成してまいります。また適切な時期にモニタリングを実施し計画に反映してまいります。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	95%	5%	0%	工夫した児童用のアセスメントシートを使用しています。	10) アセスメントを丁寧に行い、子どもと保護者のニーズや課題を取り入れた計画を作成してまいります。また適切な時期にモニタリングを実施し計画に反映してまいります。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	子どもの考えを尊重し、一緒に活動プログラムを構成しています。	11) 12) 子どもの考えを尊重し、一緒に活動プログラムを構成しています。また、季節や気候等、利用日の子どもたちの嗜好や支援方針を踏まえて立案することもあります。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	95%	5%	0%	子ども達と一緒に考え、活動を決めています。季節を感じられる活動や子どもたち全員が楽しむことができるように新しい活動も随時取り入れています。	子どもたちのアイデアや成長が感じられ、活動の中に変化が見られています。今後も尊重しながら、一緒にプログラムを考えてまいります。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	95%	5%	0%	平日、休日、長期休暇に応じて、対象利用児のニーズに沿った内容を提供するように努めているが細やかな設定に関しては更に工夫をしたいと思えます。	13) 適切な相談や情報共有を行い、細やかな支援に繋がってまいります。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	1人ひとりに合った個別課題を、ニーズを踏まえて関係者で話し合いを行い、設定しています。	14) 一人ひとりの支援計画や課題、ニーズ等多方面から楽しく取り組み、やりがいとなる活動を考えてまいります。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	活動前にミーティングを行い、活動内容、個別対応の必要性がある児童への担当決め、活動中の留意点について確認しています。	15) 16) 勤務形態や勤務内容が多々ありますが、安心安全に支援を行うことができるよう、情報共有・打ち合わせを徹底して行ってまいります。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	活動終了後に職員間でミーティングを行います。非常勤職員にも引継ぎを行うため、一週間継続的に引継ぎを行っています。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	その日、利用した時の様子を個々に記録し保管しています	17) 毎日の記録を保管し、振り返りにも活用しています。検証・改善のツールとしても役立ててまいります。
20 相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	20 相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	児童発達支援管理責任者を中心に子どもの状況に精通した職員が参加しています。	20) 開催される場合には児童発達支援管理責任者や担当者など適任者を選んで出席してまいります。
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%	適切な時期を判断し、会議や連絡調整を行っています。また、送迎等を通じて細かい情報交換を行っています。	21) 関係機関、保護者との連絡や確認を行っていますが、ときに交通状況や配車により送迎等のずれなどが生じることがありました。時間に余裕をもって、安全に通所できるように努めてまいります。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	95%	5%	0%	重要事項説明書に主治医を記載し、必要に応じて直接医師と連絡がとれるように体制を整えています。	22) 看護師を中心に医師の指導のもと支援を行ってまいります。今現在医療的ケアが必要な方の利用が無い状態です。

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	95%	5%	0%	児童発達支援管理責任者が電話や必要に応じて直接話をしながら、就学前の関係機関やご家族等と情報交換を行っています。担当者会議にも利用前から出席を行い、情報収集に努めています。	23) 必要に応じて情報共有、アセスメントシートの確認を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100%	0%	0%	担当者が移行支援会議等に出席し、卒業後の生活をサポートしています。	24) 相談支援専門員、保護者を通じて関係機関の会議に出席、連絡など情報を共有しています。また、その後の定着支援も行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	0%	0%		25) 豊肥地区ECOAL支所として、発達障がい支援センターECOALと連携をとっています。また、巡回支援専門員派遣事業を通して、地域関係機関への支援を行っています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	74%	26%	0%	児童クラブに通うお子さんの利用が増えています。	26) 地域の児童クラブとの交流についてニーズに応じて活動の機会を設けていきます。子どもたちや保護者のニーズを尊重していきます。スタッフ同士のつながりは継続して築いていけるように取り組んでいます。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	95%	5%	0%	児童発達支援管理責任者が自立支援協議会の定例会に出席しています。	27) 地域の課題を共有し、その課題を踏まえて(地域サービス基盤の整備を進めていく役割をもつ) 自立支援協議会児童部会に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	送迎時や電話連絡により日頃の子どもの様子を伝えるようにしています。また、適切な時期に関係機関を踏まえた会議や個別面談を行い、共通理解が深められるように努めています。	28) 送迎時や電話連絡により日頃の子どもの様子を丁寧に伝えるようにしています。また、適切な時期に関係機関を踏まえた会議や個別面談を行い、共通理解が深められるように努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	100%	0%	0%	保護者からの相談等に丁寧に応じていくよう努めています。	29) 児童発達支援管理責任者を中心に相談等にしています。継続してともに向上できるように連携していきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	サービス利用開始前に重要事項説明書や契約書の説明を通して、運営規定、支援の内容、利用者負担等について伝えています。	30) 不足のないように説明をさせていただきます。質問等ありましたら、いつでもご連絡くださいようお願いいたします。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	送迎時や電話連絡、面談等を通じてお子さんの相談等に対応しています。また、保護者の方のニーズに応じて支援計画を作成しています。	31) 担当者が不在な時もありご迷惑をおかけします。真摯にご相談に応じさせていただきます。共に考え、ご支援できるように努めています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	95%	5%	0%	ここ数年コロナ等の感染症蔓延防止のため、活動を中止していましたが、今年度より行事及び保護者会の再開を行います。	32) コロナ禍より中止にせざるを得ない日々が続いておりましたが、今年度より時期やニーズを確認して開催を決定したいと思います。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	迅速に対応に努めています。ご指導いただきました件については、今後の支援に活かす工夫を行っています。	33) 苦情対応の体制を整えており、重要事項説明書にも明記しております。ご意見等に真摯な対応を心がけ、円滑・円満な解決をするとともに信頼の大会事業運営に繋げていきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	定期的になごみだよりを発行しています。また、コードモニアプリの連絡ツールを使い、お知らせ配信を行っています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	留意できるよう、毎日倫理綱領を確認しています。	35) 個人情報使用同意書をもとに取り扱い、使用については厳重に管理していきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	対面(会話)だけでなく、書面等でわかりやすいように工夫してお伝えをしている。	36) 個々に応じて情報伝達を行っていますが、ときに疎通が難しい事や配慮が至らないことがあるかと思えます。いつでもご連絡ください。ご対応させていただきます。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	84%	16%	0%	地域の方の協力で、運営することができています。今年度はコロナ対策の影響が残りイベントの開放を行わなかったが、多くの地域の方々の施設見学に応じることができました。	37) なごみだよりの発行や配布物を掲示したり、配布することで、開かれた事業運営を目指しています。また、今年度は特に地域住民等の施設見学の受け入れも行いました。今後も地域に根差した運営をしていきたいと思えます。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	目が付くところに掲載されている。(フローチャート)	38) 保護者会や連絡ツール(アプリ)を活用し周知を行っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%		39) 避難訓練については、様々な災害を想定した訓練を実施しつつ、消防署のスーパーバイズ等も受けながら、事業所の実情にあった避難訓練及び避難計画を深めていけるように努めています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%		40) 法人単位で定期的に虐待防止委員会を開催し、委員がチェック、研修を開催しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%		41) 計画への記載と共に、保護者へ説明を行っています。また、同意書を作成し、署名をいただいています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	利用開始時、モニタリング時等、アレルギーの聞き取りを行い、リストにまとめ掲示しています。	42) 今後も事務室やおやつ保管場所にアレルギー表を掲示し、常に把握できるように努めています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	ヒヤリハット報告をミーティングで継続的に周知し、事例集も作成しています。	43) 継続して、引継ぎを徹底し、改善に努めます。また、事故防止に努めています。